



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 NKKスイッチズ株式会社
コード番号 6943 URL <https://www.nkkswitches.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大橋 智成
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 海老沼 博行
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 044-813-8026

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,582	2.2	209	25.1	251	32.8	172	52.1
2023年3月期第1四半期	2,526	17.7	279	15.6	374	8.4	361	3.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 601百万円 (21.3%) 2023年3月期第1四半期 763百万円 (132.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	209.99	
2023年3月期第1四半期	438.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	15,880	12,862	81.0	15,628.72
2023年3月期	15,353	12,323	80.3	14,973.44

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 12,860百万円 2023年3月期 12,321百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		75.00		75.00	150.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,500	1.7	600	32.5	650	37.7	500	39.5	607.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	842,520 株	2023年3月期	842,520 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	19,621 株	2023年3月期	19,621 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	822,899 株	2023年3月期1Q	822,928 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載しております業績見通し等の将来に関する記述につきましては、当社グループが本資料の発表日現在にて入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいて作成しております。実際の業績等は、今後の経済情勢や市場動向等に関わるリスク、不確定要因により変動する可能性があります。また、業績予想の背景や前提条件等の詳細につきましては、「添付資料」の2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く世界の経済環境は、各国において行動制限の緩和が継続しているものの、ロシア・ウクライナ情勢を巡る地政学的リスクの長期化とそれに伴う資源・エネルギー価格の高騰、欧米でのインフレ進行や金融引き締め継続等により、先行きに対する不透明感が更に強まっております。日本経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う行動制限の緩和等を背景に、個人消費やインバウンド需要が回復基調にあるものの、昨年来の半導体不足や原材料不足からくる先行受注は一段落しており、世界的な原材料価格の高騰による物価上昇や金融引き締め等から、予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、2030年のありたい姿として制定したグループビジョン「私たちが笑顔となり、お客様の困りごとを顧客目線で解決する真のパートナーとなります。」を実現するため、2022年度から3ヵ年の中期経営計画に取り組んでおり、持続的な成長に向けて積極的な投資を行っております。また、中期経営計画では、行動理念として制定した「信頼し、信頼される良い会社」を目指す中で、「信頼」と「納期」を重点テーマとし、グループの総力を結集してこれらに関する戦略を積極的に展開してまいりました。

以上のことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,582百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は209百万円（前年同期比25.1%減）、経常利益は251百万円（前年同期比32.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は172百万円（前年同期比52.1%減）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の平均為替レートは、1米ドル138.19円（前年同期比6.7%の円安）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

なお、前第1四半期連結会計期間にドイツに新たに設立したNKK Switches Europe GmbHについて、前第2四半期連結会計期間から事業を開始したことから、前第2四半期連結累計期間から報告セグメント「米国」を「欧米」と変更し、NKK Switches Europe GmbHを「欧米」に含めております。

また、以下の前年同四半期との比較については、変更後の報告セグメントに基づいております。

① 日本

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へ引き下げられたことにより、インバウンド需要の回復など、景気は緩やかに持ち直しの動きがみられるものの、原材料価格の高騰や海外景気の下振れなど、先行き不透明な状況が続いております。こうした中、当社グループの販売強化項目である「特定市場（放送音響・特殊車両・鉄道）」や「ソリューションビジネスの確立」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は前年同期比18.8%減、グループ間の取引を含んだ売上高は1,957百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

② 欧米

インフレ抑制のための金融引き締めを継続する中、米国を発端とする金融不安が台頭するなど景気減速の傾向が見られるものの、底堅い雇用環境等により、個人消費や設備投資は堅調に推移しております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つであるカタログディストリビューターを中心とする「ネットセールス」や「特定市場」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比25.7%増、為替の影響も含め1,331百万円（前年同期比33.1%増）となりました。

③ アジア

中国において、ゼロコロナ政策解除を機に個人消費が経済を牽引したものの長続きせず、輸出や設備投資の低迷、雇用環境の悪化など景気回復のペースが鈍化しており、先行き不透明な状態が続いております。こうした中、当社グループ販売強化項目の一つである「特定市場」に取り組むなど積極的な施策を展開してまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の外部顧客向売上高は現地通貨ベースで前年同期比19.3%減、グループ間の取引を含んだ売上高は為替の影響も含め1,287百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は15,880百万円（前連結会計年度末比527百万円の増加）となりました。

主な要因は、現金及び預金（同588百万円の減少）、原材料及び貯蔵品（同112百万円の増加）、有形固定資産（同725百万円の増加）、投資その他の資産（同106百万円の増加）によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は3,017百万円（前連結会計年度末比12百万円の減少）となりました。

主な要因は、未払法人税等（同70百万円の減少）、引当金（同87百万円の減少）、その他流動負債（同96百万円の増加）によるものであります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は12,862百万円（前連結会計年度末比539百万円の増加）となりました。

主な要因は、利益剰余金（同111百万円の増加）、為替換算調整勘定（同366百万円の増加）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月9日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想における為替レートにつきましては、1米ドル130円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,388,497	4,799,630
受取手形及び売掛金	1,629,337	1,715,318
商品及び製品	1,489,723	1,541,734
仕掛品	80,323	102,664
原材料及び貯蔵品	2,026,074	2,138,821
その他	557,716	573,908
貸倒引当金	△5,113	△5,459
流動資産合計	11,166,560	10,866,618
固定資産		
有形固定資産	2,286,673	3,011,786
無形固定資産	55,658	50,737
投資その他の資産	1,844,496	1,951,403
固定資産合計	4,186,827	5,013,927
資産合計	15,353,388	15,880,545
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,464,341	1,457,349
未払法人税等	114,295	43,944
引当金	138,301	50,777
その他	759,484	855,522
流動負債合計	2,476,422	2,407,593
固定負債		
退職給付に係る負債	81,437	97,144
役員退職慰労引当金	197,800	200,800
その他	274,357	312,192
固定負債合計	553,594	610,137
負債合計	3,030,017	3,017,730
純資産の部		
株主資本		
資本金	951,799	951,799
資本剰余金	833,305	833,305
利益剰余金	9,501,461	9,612,545
自己株式	△162,116	△162,116
株主資本合計	11,124,449	11,235,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530,561	591,923
為替換算調整勘定	666,615	1,033,397
その他の包括利益累計額合計	1,197,177	1,625,321
非支配株主持分	1,744	1,959
純資産合計	12,323,371	12,862,814
負債純資産合計	15,353,388	15,880,545

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,526,907	2,582,845
売上原価	1,500,504	1,514,958
売上総利益	1,026,402	1,067,887
販売費及び一般管理費	747,255	858,869
営業利益	279,146	209,017
営業外収益		
受取配当金	12,356	12,830
受取賃貸料	7,976	8,001
為替差益	69,957	9,029
持分法による投資利益	5,457	12,116
その他	4,823	5,032
営業外収益合計	100,570	47,010
営業外費用		
支払利息	1,082	1,065
賃貸収入原価	4,036	3,342
営業外費用合計	5,118	4,407
経常利益	374,598	251,620
特別損失		
固定資産除却損	2,720	7
特別損失合計	2,720	7
税金等調整前四半期純利益	371,878	251,612
法人税、住民税及び事業税	94,706	74,561
法人税等調整額	△83,856	4,034
法人税等合計	10,849	78,596
四半期純利益	361,028	173,016
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	215
親会社株主に帰属する四半期純利益	361,008	172,800

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	361,028	173,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,412	61,362
為替換算調整勘定	388,542	366,781
その他の包括利益合計	402,954	428,144
四半期包括利益	763,983	601,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	763,963	600,944
非支配株主に係る四半期包括利益	19	215

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。